

里仁文庫（図書館）

図書館の書庫の上には・・・



「里仁文庫」とは、「湯本高校図書館報第26号（昭和61年2月25日発行）」によれば、以下のとおり。

昭和40年前後の湯本高校の校舎移転・新築の際、図書室については、同窓会を中心とした、地域の皆さまのお力でできあがった。

「里仁文庫」という名称は、論語の一節に由来する。

「仁に里（お）るを美と為す。択（えら）びて仁に處（お）らずんば、焉（い）ずく）んぞ知たるを得ん」

意味は、仁の風俗ある土地（例えば湯本高校のような環境）に居るを何より結構なこととする。智者は、必ず心の居処を択んで、最も貴重な仁の徳に居るのである。

知を得るには文庫に繁く出入し、親しむことによって可能となるというねらいから「里仁文庫」と名付けた。

図書室を大いに利用し、地域社会の御恩に報いるよう、人格の向上と融和に満ちた学校づくりに、邁進することを希望する。



↑「湯本高校図書館報第26号（昭和61年2月25日発行）」

読書は、豊かな感性を磨き、幅広い知識を得ることができるとともに、考える力、表現力、想像力などを育むことができます。

「里仁文庫」へGo！

体育館では・・・

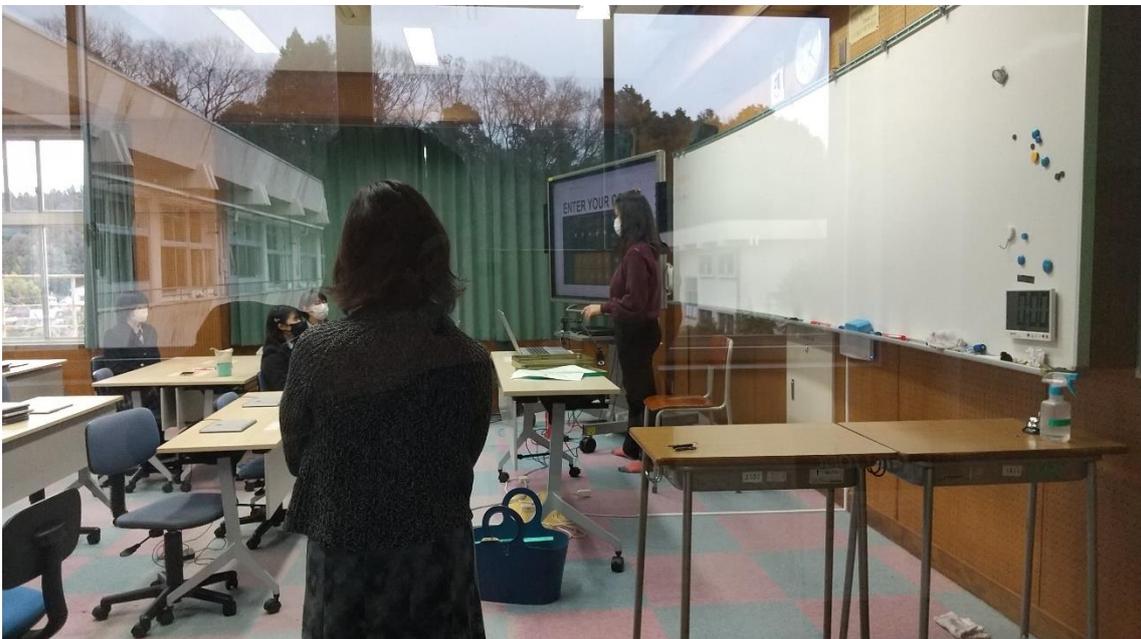


↑体育の授業（1年）



↑ 体育の授業（1年）

LL教室では・・・



↑ 英語の授業（3年）



↑ 黒目柳が三角形を描いているところがポイントです（日本文化部華道班）